

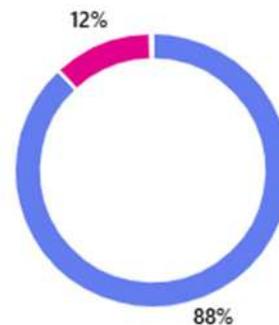
和7年度 未来へつながる学びを支援する訪問実施報告

1 実施アンケートより

(1) アンケート結果（令和7年2月18日現在）

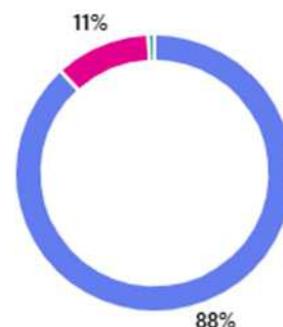
1 本日の研修に意欲的に参加することができた。

● 4	あてはまる	374
● 3	ややあてはまる	50
● 2	あまりあてはまらない	1
● 1	あてはまらない	0



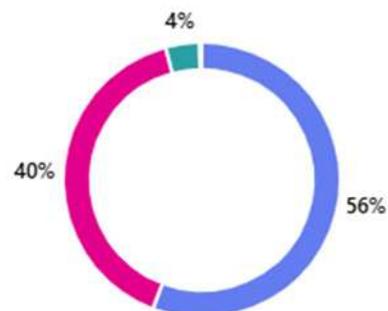
2 研修内容は、授業に役立つものだった。

● 4	あてはまる	375
● 3	ややあてはまる	47
● 2	あまりあてはまらない	3
● 1	あてはまらない	0



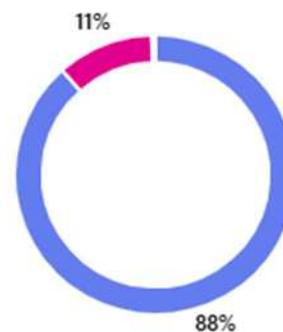
3 研修に参加して疑問や不安を解消できた。

● 4	あてはまる	237
● 3	ややあてはまる	170
● 2	あまりあてはまらない	17
● 1	あてはまらない	1



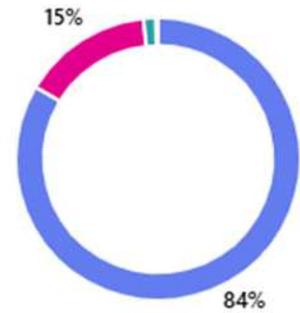
4 研修で学んだことを今後に活かしたいと思う。

● 4	あてはまる	376
● 3	ややあてはまる	47
● 2	あまりあてはまらない	2
● 1	あてはまらない	0



5 本日の研修に満足している。

- 4 あてはまる 355
- 3 ややあてはまる 63
- 2 あまりあてはまらない 6
- 1 あてはまらない 1



(2) 参会者からの感想で多かった意見

【指導案検討会】

- 他校、他教科、異校種の教員から幅広い視野で検討できるのは効果的である。
- △小学校においても指導案検討会を実施してほしい。

【授業研究会】

- 中学校では、指導案検討会から参加しているので、授業者の意図や改善した視点を参会者が把握した上で参観できることが有意義である。

【講義】

- 授業作りのヒントをたくさんいただいた。理論に加え実践的な提案が多く、明日からの授業に活用していきたい。

(3) 実施報告書

令和7年度から、中学校の実施のみ報告書を作成し、ホームページに掲載した。ねらいは、各市町で実施された指導案検討会及び授業研究会でどのような視点で改善していったかを「授業改善のポイント」としてまとめ、周知することである。実施市町全てを掲載する予定である。

【東部教育事務所ホームページ】
『未来へつながる学びを支援する訪問』で検索

実施日	実施校	実施者	協賛者	協賛先
令和7年8月27日(木)	行田市立長野中学校	指導案検討会	指導案検討会	指導案検討会
令和7年9月11日(水)

【東部教育事務所ホームページ】

『未来へつながる学びを支援する訪問』で検索

未来へつながる学びを支援する訪問 報告

数学 行田市立長野中学校

実施日 令和7年8月27日(木)
授業研究会 令和7年9月11日(水)
訪問者 指導案検討会 指導主事 竹内、桂木

指導案検討会

- 単元名
文字を用いた式 (第2学年)
- 本時の目標
- 文字式による思考の深まりを促す。
- 「は」「どうして」を共有する授業にしたい。
→ 「正方形の問題」から条件を変えて発展的な問題をつくる活動を設定

【授業者の思い・意図】
- 生活の中で数学と関わる時間を増やしたい！
- 「は」「どうして」を共有する授業にしたい。
→ 「正方形の問題」から条件を変えて発展的な問題をつくる活動を設定

授業デザイン改善のPOINT

- 課題(ゴール)の修正
【式に表す】から「条件を変えて問題をつくる」へ
- 発展的な活動への変更
【全員統一の活動】から「生徒が条件を変えて自由に問題をつくる活動」へ
- 個人で思考する時間の確保
【グループでの問題作り】から「個人で自由に問題作りをする時間の確保」へ
- ICTにおける思考の共有
【順の代議の考えの共有】から「個人委員の考えの共有」へ
- 振り返りの視点の共有
振り返りの視点の共有アプリを活用し配付

授業研究会

- 生徒の変容や今後の課題
- 生徒が「条件を変えて」発展的に問題を考える活動を取り入れたことで、解決の過程を振り返り、発展的に考える機会となった。
- ▲ 活動が2つあり、時間のゆとりがなかったため、文字式に表すことや気付きの共有が少なかった。

【観覧者の声】
- 様々な意見を交換することができたと思います。新しい視点に気付くことができました。1つの授業を考えるのに普段の内閣がとても大切になるので各校でも教材研究に励みたいと思います。(指導案検討会：中学校教諭)

【授業者の声】
- なかなか中学の授業を強めることがないので、貴重な機会でした。小学校の6年層と中学校の3年層の境がりを意識して日々の授業実践をしていこうと思いました。(授業研究会：小学校教諭)